

# 新型コロナウイルス感染症の発生状況（富山県、第47週）

富山県厚生部健康対策室、衛生研究所

令和5年 第47週分 11月20日～11月26日（11月29日時点速報値）

定点医療機関新規報告数：127人、定点医療機関当たり2.65人、新規患者推計値※：600。

※推計方法：<https://www.pref.toyama.jp/1279/kurashi/kenkou/kenkou/1279/department/department1/covid-19.html>

図1. COVID-19週別発生動向の推移（富山県）

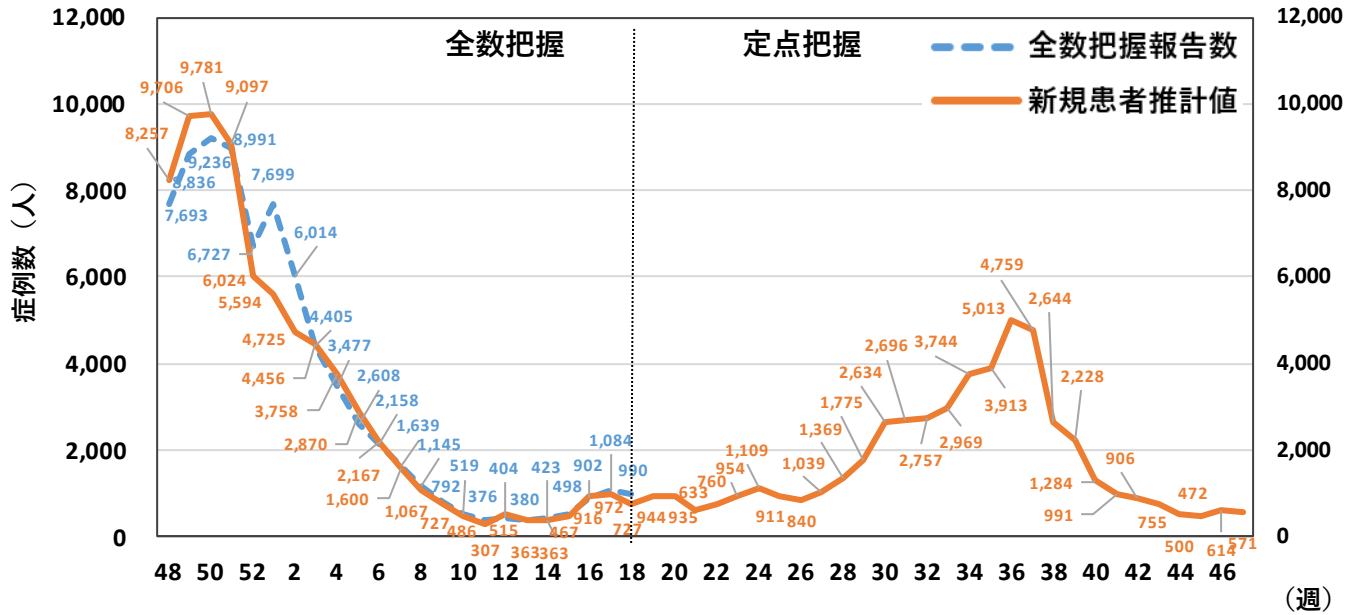


図2. COVID-19患者増減率（対前週、富山県） ※新規患者推計値から算出

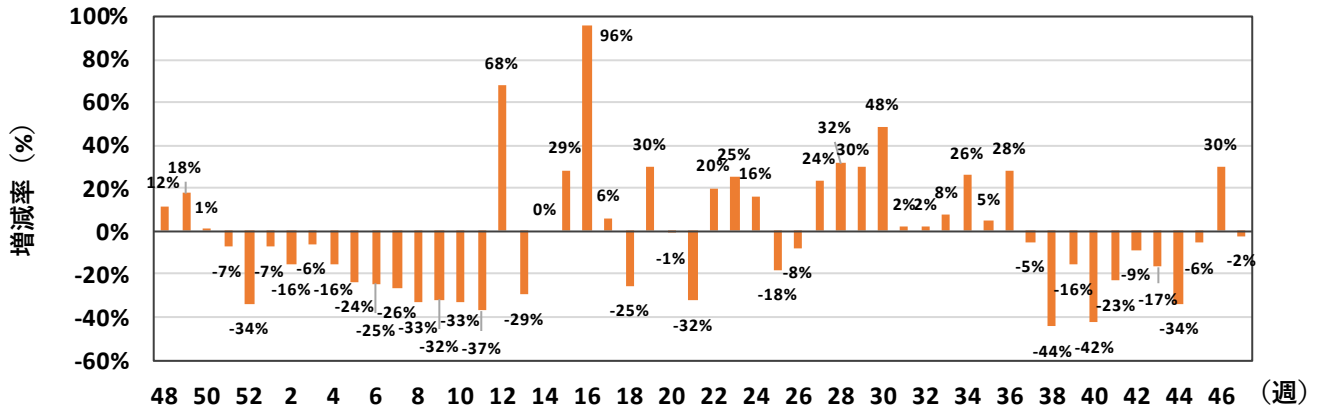


図3. 年齢階級別新規患者推計値（富山県、第47週）

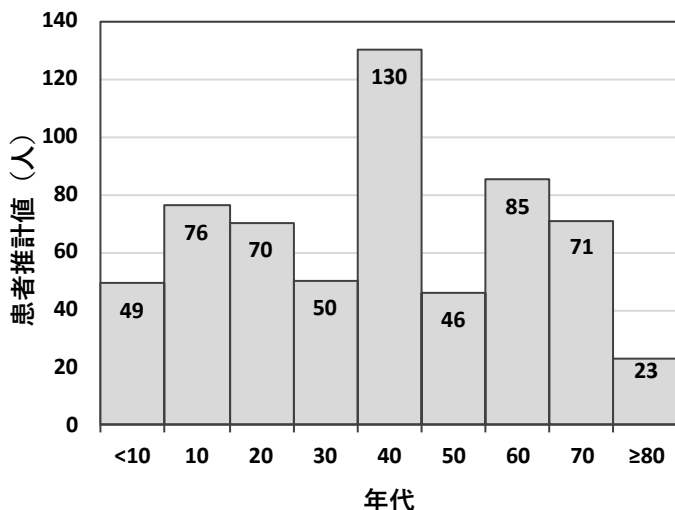


図4. 年齢階級別新規患者推計割合（富山県、第47週）

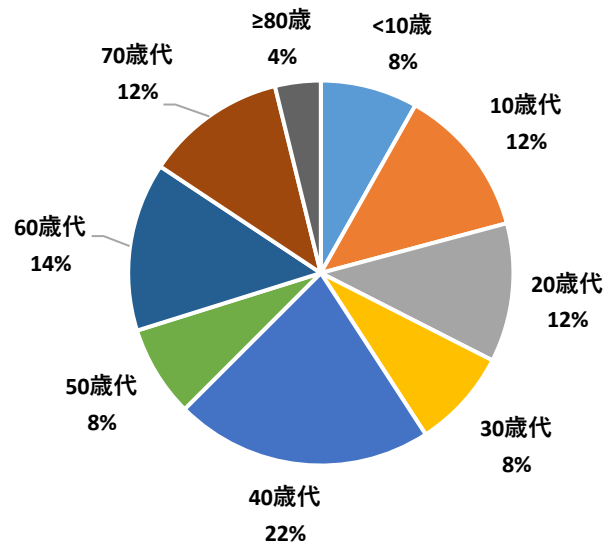


図5. 年齢階級別新規患者推計値の推移 (富山県)

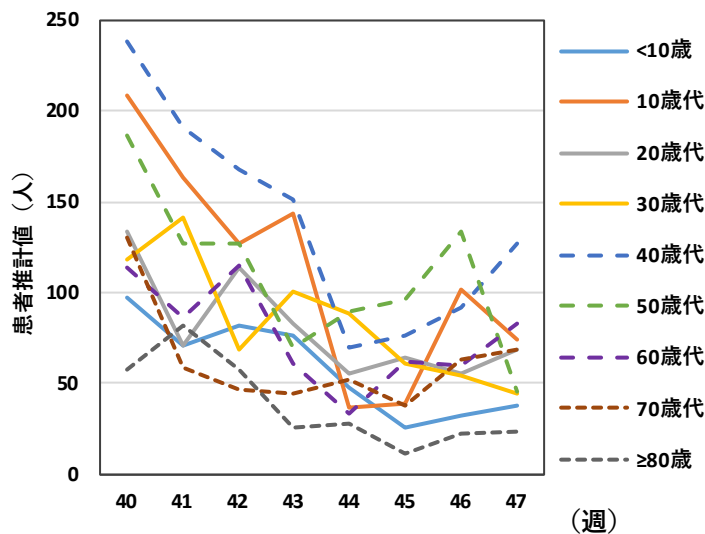


図6. 厚生センター・保健所管内別  
定点医療機関当たり報告数の推移

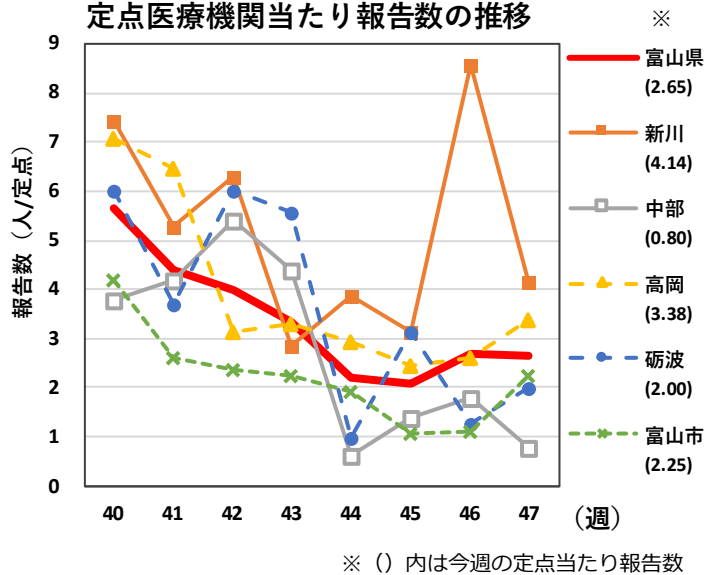


図7.COVID-19入院サーベイランス  
年代分布 (第47週、18例)

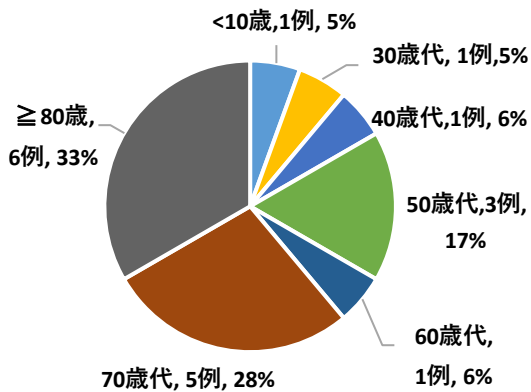
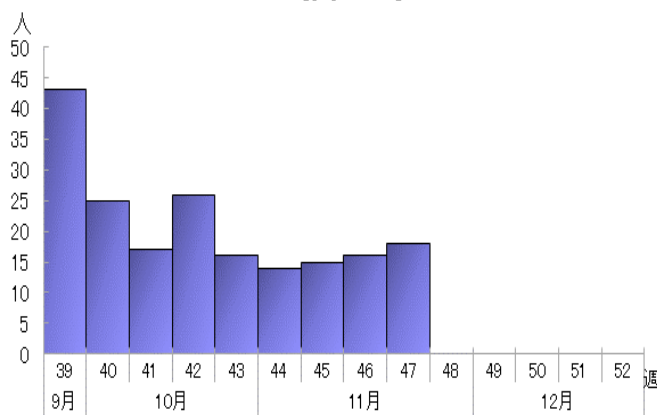


図8.COVID-19入院サーベイランス  
患者報告数の推移 (富山県)



**第47週 (11/20~11/26) 時点での所見と評価**

- 第47週の定点医療機関当たり報告数は2.65人、新規患者推計値は600人であった。前週推計値 (第46週、614人) から2%減少した。(図1、2)。
- 第47週の年齢階級別新規患者推計値を図3、図4に示す。40歳代が最も多く22%を占め、次いで60歳代 (14%)、10歳代、20歳代、70歳代 (各12%) の順に多くを占めた。60歳以上の割合は30%で先週 (23%) から増加した。
- 年齢階級別推計値の推移を図5に示す。50歳代で減少したほかは、緩やかな増加~横ばいの状況であった。
- 厚生センター・保健所管内別定点医療機関当たり報告数の推移を図6に示す。富山県全域で2.65人/定点であり、先週 (2.71) と同等であった。先週急増した新川管内では今週4.14人/定点に減少した。その他の管内ではほぼ横ばいであった。
- 県内5か所の基幹定点医療機関を対象とするCOVID-19入院サーベイランスでは、第47週に18例の入院報告があり、先週 (16例) と同程度であった。年代分布は、70歳代が5例 (28%)、80歳以上が6例 (33%) で、70歳以上が61%を占めた。また10歳未満の報告が1例あった (図7、8)。